

平成23年度九州地区連絡協議会開催報告

昨年開催される予定が宮崎県で発生した口蹄疫で延期となり、6月25日（土曜日）紫野同窓会長、大学より有嶋教授をお招きし九州8県の支部長並びに事務局担当者含め23名の出席の下、鹿児島市ホテル吹上荘にて開催いたしました。

会議開催に当たり東北地方地震津波で亡くなられた方々に黙祷を捧げ、濱崎協議会長（熊本県）が病气入院中の為三根副会長（長崎県）に議長をお願いした。

議事進行に当たり長友宮崎県支部長が口蹄疫の義援金のお礼と拡大発生の様々な要因並びに、現在の防疫態勢の新組織改革を説明され後、協議事項並びに報告が審議されました。

今年の九州地区功労者表彰者に長崎県の本多正俊氏（S19年卒）中嶋工匠氏（S22年卒）熊本県の金子雅也氏（S18年卒）石原亨氏（S25年卒）大分県の三浦幹夫氏（S19年卒）高根博氏（S29年卒）鹿児島県の有菌一海氏（S19年卒）以上7名の方々が授与されました。又次期評議委員に長友宮崎県支部長が満場一致により決まりました。

次に麻布大学の現状と未来について有嶋教授にレクチャーをしていただき大学の展望をお聞きし同窓会活動を通して大学に対して希望の持てる話でありました。

紫野同窓会長には同窓会の現状と今後の発展の諸対策について、大学との一体化の必要性、OG会、地域合同の県人会、125周年記念準備委員会の立ち上げ、学内の自販機の売上を東北地方地震津波災害地への寄付など様々なお話をしていただき、3時間に及ぶ協議会は無事終了し来年は長崎県にお願いし、懇親会に移り当支部会員10名も参加し地元の郷土料理と焼酎を飲みながら懇親を深め和やかな中お開きになり、まだ飲み足りない方々は天文館での2次会で盛り上がりました。

最後に紫野同窓会長、並びに有嶋教授には3月12日全線開業した九州新幹線にてお忙しい中遠路出席していただきありがとうございます御座いました。

鹿児島県支部長 池田 耕夫